

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第6部門第2区分
 【発行日】平成25年5月9日(2013.5.9)

【公開番号】特開2010-244039(P2010-244039A)
 【公開日】平成22年10月28日(2010.10.28)
 【年通号数】公開・登録公報2010-043
 【出願番号】特願2010-67536(P2010-67536)
 【国際特許分類】

G 0 3 G 15/16 (2006.01)

G 0 3 G 15/00 (2006.01)

【F I】

G 0 3 G 15/16

G 0 3 G 15/00 5 5 0

【手続補正書】

【提出日】平成25年3月22日(2013.3.22)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

印刷システムにおいてベルトの位置を制御するための装置であって、前記ベルトは一般に印刷システム内で処理フロー方向に移動可能であり、横方向は実質的に該ベルトに沿って延び、かつ、前記処理フロー方向に対して実質的に垂直である前記装置は、

前記ベルトの少なくとも一部に係合するための、該ベルトを横切って横方向に延びる、ローラ組立体と、

各々が前記ローラ組立体の対向する端部を回転可能に支持し、かつ、各々が実質的に前記横方向に延びるピボット軸を中心として移動するように前記印刷システムにピボット運動可能に連結された、一对の横方向に離間された支持アームと、

前記ピボット軸を中心として前記支持アームの少なくとも一方をピボット運動可能に動かすための作働組立体と、

を含み、前記ピボット運動により、一方の支持アームが他方の支持アームに対してピボット軸で回転され、前記作働組立体は、前記ピボット軸を中心として両方の支持アームを反対の方向にピボット軸で回転させることを特徴とする装置。

【請求項2】

さらに、前記ベルトは、前記処理フロー方向に移動可能であり、かつ、前記ローラ組立体上に取り付けられることを特徴とする、請求項1に記載の装置。

【請求項3】

前記ローラ組立体の長手方向軸を、前記ピボット軸の方向及び該ピボット軸から離れる方向の少なくとも一方に調整可能に並進させるためのテンション組立体をさらに含むことを特徴とする、請求項1に記載の装置。

【請求項4】

印刷システムにおいて転写ベルトの位置を制御するための装置であって、
画像と基材媒体のうちの少なくとも一方を処理するための転写ベルトであって、前記転写ベルトは一般に前記印刷システム内で処理フロー方向に移動可能であり、横方向は、実質的に前記ベルトに沿って延び、かつ、前記処理フロー方向に対して実質的に垂直である、前記転写ベルトと、

前記ベルトの少なくとも一部に係合するための、該ベルトを横切って横方向に延びる、ローラ組立体と、

各々が前記ローラ組立体の対向する端部を支持し、かつ、各々が実質的に前記横方向に延びるピボット軸を中心としたピボット運動を許容するようにピボット運動可能に支持された、一对の横方向に離間された支持アームと、

一对の回転カムであって、前記支持アームをピボット運動可能に動かすための前記支持アームのうちの一方の一部と各々が係合し、前記カムの回転が、少なくとも一方の支持アームを他方の支持アームに対してピボット軸で回転させる、前記一对の回転カムと、

前記カムを回転させるための前記一对の回転カムに駆動的に連結され、前記カムを2つの方向のうちの一方に選択的に回転させるモータ組立体と、
を含むことを特徴とする装置。

【請求項5】

印刷システムにおいてベルトの横方向位置を制御するための方法であって、前記ベルトは一般に印刷システム内で処理フロー方向に移動可能であり、横方向は実質的に該ベルトに沿って延び、かつ、前記処理フロー方向に対して実質的に垂直である前記方法は、

前記ベルトの少なくとも1つの端部と関連した閾値条件を検出し、

前記横方向ベルト位置を変更するための2つの横方向に離間された支持アームのうちの少なくとも一方を作動させ、前記支持アームは各々、前記ベルトの少なくとも一部に係合するためのローラ組立体の対向する端部を支持し、前記支持アームは各々、前記横方向に延びる軸を中心としたピボット運動を許容するようにピボット運動可能に支持されており、前記作動は、前記2つの横方向に離間された支持アームのピボット運動を生じさせ、前記ピボット運動は、前記軸を中心として両方の前記支持アームを反対の方向に回転させるとともに前記ローラ組立体を傾斜させることを特徴とする方法。

【請求項6】

フェイルセーフ値に達する前記閾値条件に応答して前記印刷システムの少なくとも一部を停止することを更に備える請求項5に記載の横方向ベルト位置を制御する方法。